

# 礼文華山道散策

令和 5 年 6 月 10 日（土）

参加者 CL : S 田、SL : 1730、会計 L : O 田、M 馬、体操 : M 永、人数確認 : H 野、気象 : M 川、会計 SL : Y 樫、津 GW、M 浪、K 藤、O G 原、A R 谷、K W 村（送迎のみ） 14 人 キャンプのみ : N 田  
国道 37 号から旧道 10 : 20~11 : 50 礼文華峠~13 : 30 森林公園 約 7.5 km。

今日は、国道 37 号の旧道と古道ではない礼文華山道を約 3 時間かけて歩いた。  
小幌駅に下りる駐車帯を最初の出だしと勘違いして、いったん車を停めたが、入口は長万部側の少し先であった。



工事中の車両のお兄さんに声をかけ、作業終了を待つこと 5 分で出発。雨具をつけての行動である。

その昔、静狩と礼文華は交通の難所であった。江戸時代から明治時代にかけて、海岸線も通れず、山道の陰しさに当時の人は難儀したようである。

近年になり、橋もでき、トンネルもできたが、カーブ連続の道路に当時の面影を残している。

本来の古道は諸事情で復活していない。一部に古道（下右写真）があるが、今回はその古道を歩いていない。



森林公園に下りるのが今日の最大の難所であった。苔むした草だらけの階段らしきも

のを下りて、森林公園駐車場に出ることができた。この道はすでに廃止されている、と森林公園の管理人が言っていた。しかし、さすが山岳会メンバーである。道がなくても下山できる。あなたたちはタダモノではありません。



森林公園で集合写真を撮影。この後、翌日のロッククライミングの練習場所の大岸海岸を見学して解散した。



送迎していただいたKM村会長に感謝します。怪我無く行動することができました。参加者の皆さん、ありがとうございました。（記録 澤田）

【以下、付録】

蛇足ですが、下の写真は散策を終え、大岸キャンプ場（海岸）でそれぞれソロテントを建て、宿泊した5人の風景です。夜に焚火を囲んであるメンバーが発した「焚火につきもののマシュマロは無いの？」に1370さんの一言。「あるよ」。無いものと思っていたのに準備に怠りない1370さんに脱帽です。あなたもタダモノではありません。

楽しいキャンプでした。おいしい食べ物、ありがとうございました。

